

2022

1月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



th

Choshi Shinkin Bank



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	2	24	2
今後3か月程度の見通し	0	25	3

【漁業】

銚子港の令和3年12月の総水揚げ数量は27,712トンで、前月比+21,654トン、前年同月比▲2,502トンとなった。総水揚げ金額は4,710百万円で、前月比+3,306百万円、前年同月比▲323百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀） 1本当たり 高値 45円（前月比 +15円） 安値 15円（前月比 +10円）

トマト LMサイズ 4kg当たり 高値1,800円（前月比▲200円） 安値300円（前月比▲200円）

供給は、原油高による暖房費の増加やハウス用ビニールの材料不足の影響により減少傾向にあるが、需要の回復は依然として低調であり、全体的な相場は横ばいで推移している。

【観光業】


東金市では、「道の駅みのりの郷東金」で、イチゴ狩りのシーズンを迎えている。今春までは新型コロナ感染拡大のため摘んだイチゴは持ち帰ってもらっていたが、今季は場所を分ける対策を取った上で現地で食べられる。多くの観光客が詰め掛け、甘い実に舌鼓を打った。

今年は実の発育が良く、例年より1週間ほど早い12月18日に開業。「チーバベリー」など6種類を30分間、食べ放題できる。生産者で構成される「県いちご組合連合会」が設けた感染対策指針に基づき、手指の消毒や食べ歩きを禁止を求める。感染状況が悪化すれば、持ち帰りのみや休園の対応を取ることもある。摘みたてのイチゴを食べられることは観光客にとって朗報で、12月26日に大網白里市から訪れた女性は「実が大きくておいしかった」と笑顔だった。

【商業】

千葉市では、乳牛約150頭を飼育し環境に優しい循環型酪農に取り組む高秀牧場（いすみ市）の直営ジェラート店「牛かうばっか」がオープンした。同牧場の搾りたて牛乳をベースに、地元いすみ産のブルーベリーや八街産の落花生といった県産農産物のフレーバーを展開。季節に合わせたジェラートのレシピは100種類以上。「地元の農業も元気にしたい」との思いから、フレーバーには可能な限り県産農産物をそろえた。八街産落花生やいすみ産ブルーベリーの他、限定のサツマイモには千葉市・土気産を使用している。“120%手作り”を掲げ、カフェオレ味のコーヒーも大多喜町の焙煎工房「珈琲 抱（HUG）」とコラボした。同店のジェラートは原則卵不使用で、素材の良さを生かした味わい。内装は食育を意識し、「牛の一生」や「酪農家の仕事」を学べる飾り付けにも拘っている。接客に当たる同店の担当者も「『おいしい』をきっかけに生産の背景まで思いをはせてほしい」と期待した。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和3年12月の総水揚数量は27,712トンで、前月比+21,654トン、前年同月比▲2,502トンとなった。総水揚金額は4,710百万円で、前月比+3,306百万円、前年同月比▲323百万円となった。

勝浦港の令和3年12月の総水揚数量は221トンで、前月比▲163トン、前年同月比+18トンとなった。総水揚金額は203百万円で、前月比▲41百万円、前年同月比+26百万円となった。

波崎の巻き網船団は、月初は金華沖、中旬以降は鹿島沖を含めた近海でのサバ中心の操業であった。稼働日数は8日（前年同月比▲4日）。近年サバの南下は遅れており、今回は特に南下のスピードも遅い。

前年同月対比で数量は減少したものの、買付業者の在庫確保が優先され相場は高値、サバはまだ小ぶりが多かったが水揚げ金額は増加した。

巻き網漁船団によるサバ漁は12月15日、鹿島沖に漁場が形成され銚子漁港へ2,363トンを陸揚げした。翌16日は1,000トン強へ減少したものの、北寄りの漁場に反応があり、400～500グラム混じりの割合も増えてきた。

今年のサバ漁は12月6日に銚子漁港で3,461トンに達したが、好漁が続かないうえ、シケ日も多く出漁機会が少ない。ただ、12月15日の操業は200～300トン中心とはいえ2,000トンを超えた（浜値はキロ216～78円）。12月16日は正午現在で1,201トンへほぼ半減したが、関係者は「船で異なるが、総じてひと回り大きくなった」との印象を伝えており、「好転の兆しか」との見方も示す。

昨年漁期に北部太平洋全体で巻き網の漁獲量が1万トンを突破したのは12月22日。サンマを筆頭に加工用原魚の数量が少ないだけに、買い人らは「一日でも早く、一日でも多い水揚げを」と厳しい表情で語った。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

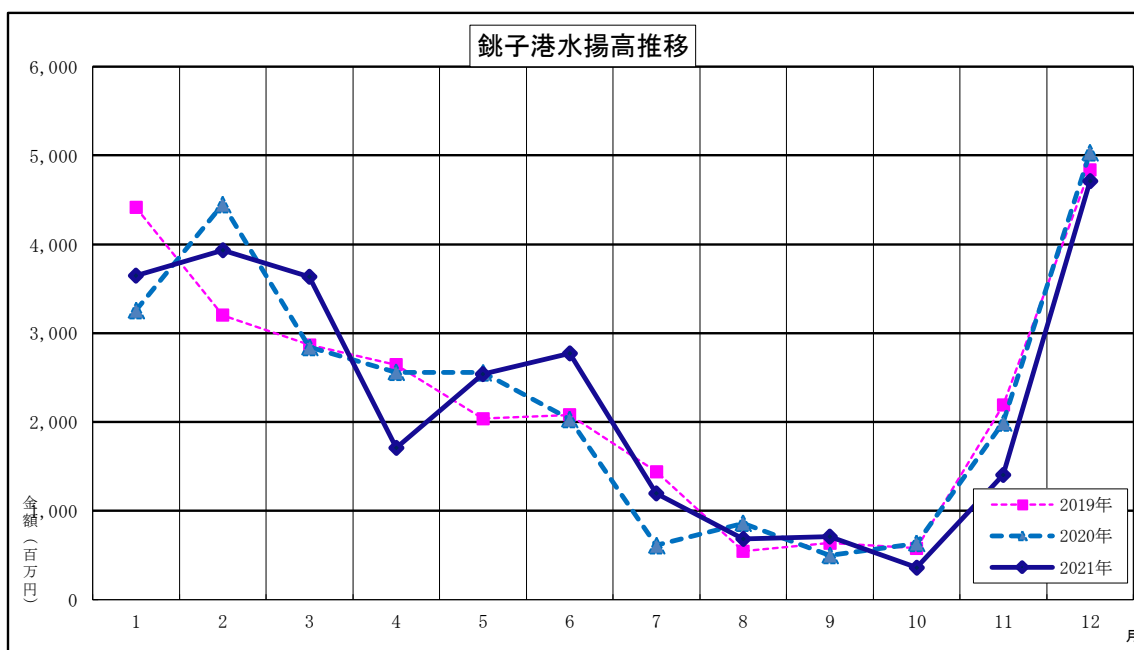
種類	区分	数量（トン）			金額（千円）		
		2021年12月	前年同月	前年同月比	2021年12月	前年同月	前年同月比
鰯		0	303	▲ 303	0	19,355	▲ 19,355
鯖		26,023	27,712	▲ 1,689	3,766,854	4,129,092	▲ 362,238
鰹		109	4	105	15,419	879	14,540
鰹・鯖		435	538	▲ 103	482,663	412,086	70,577
(内鰹一本釣)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚		0	161	▲ 161	0	46,073	▲ 46,073
底曳		202	191	11	124,036	99,822	24,214
その他		943	1,304	▲ 361	320,595	325,263	▲ 4,668
合計		27,712	30,213	▲ 2,501	4,709,567	5,032,570	▲ 323,003

前月比	数量	457.44%
	金額	335.55%
前年同月比	数量	91.72%
	金額	93.58%

水揚日数



	2021年12月	2021年11月	2020年12月
鰯	0日	0日	7日
鯖	10日	5日	13日
鰹	2日	10日	1日
鰹・鯖	18日	19日	19日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	1日	5日
底曳	15日	20日	19日
その他	24日	24日	25日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ (等級：秀) 1本当たり 高値 45円 (前月比 +15円) 安値 15円 (前月比 +10円)

トマト LMサイズ 4kg当たり 高値1,800円 (前月比▲200円) 安値300円 (前月比▲200円)

供給は、原油高による暖房費の増加やハウス用ビニールの材料不足の影響により減少傾向にあるが、需要の回復は依然として低調であり、全体的な相場は横ばいで推移している。

横芝光町特産のひかりねぎの相場は1箱 (5.5kg) 上 2,600円、下 900円で取引された。

銚子地区のキャベツ・青首大根の価格相場は、以下の通り。

キャベツ 買値500円、売値800円 / 青首大根 買値700円、売値1000円

12月中旬頃から収穫量が豊富なため、2割程度処分を行う。その結果出荷量が減り、前月より価格が高騰となる。しかし需要の回復には至っておらず、大根に関してはサイズが大きくなってしまったため家庭用としては出荷できず、処分となってしまっている。

■ 商 業

千葉市では、乳牛約150頭を飼育し環境に優しい循環型酪農に取り組む高秀牧場 (いすみ市) の直営ジェラート店「牛かうばっか」がオープンした。同牧場の搾りたて牛乳をベースに、地元いすみ産のブルーベリーや八街産の落花生といった県産農産物のフレーバーを展開。同牧場の代表は「食と命の大切さを伝えるカフェにしたい」とし、酪農への理解浸透や同牧場の知名度向上につなげる狙いだ。

季節に合わせたジェラートのレシピは100種類以上。「地元の農業も元気にしたい」との思いから、フレーバーには可能な限り県産農産物をそろえた。八街産落花生やいすみ産ブルーベリーの他、限定のサツマイモには千葉市・土気産を使用している。「120%手作り」を掲げ、カフェオレ味のコーヒーも大多喜町の焙煎工房「珈琲 抱 (HUG)」とコラボした。同店のジェラートは原則卵不使用で、素材の良さを生かした味わい。内装は食育を意識し、「牛の一生」や「酪農家の仕事」を学べる飾り付けにもこだわっている。接客に当たる同店の担当者も「『おいしい』をきっかけに生産の背景まで思いをはせてほしい」と期待した。

山武市では、12月8日、市内の酒蔵「守屋酒造」でどぶろくの新酒が発売された。12月は秋に仕込んだ酒が店頭で並ぶ「新酒シーズン」で、どぶろくは新酒の中で最初に販売が始まる。同日も製品化の作業が行われ、1本ずつ丁寧に瓶詰めされた。どぶろくは「家飲み」の商品として人気が高まったといい、蔵主は「昨年と比べてニーズが増えた」と話した。

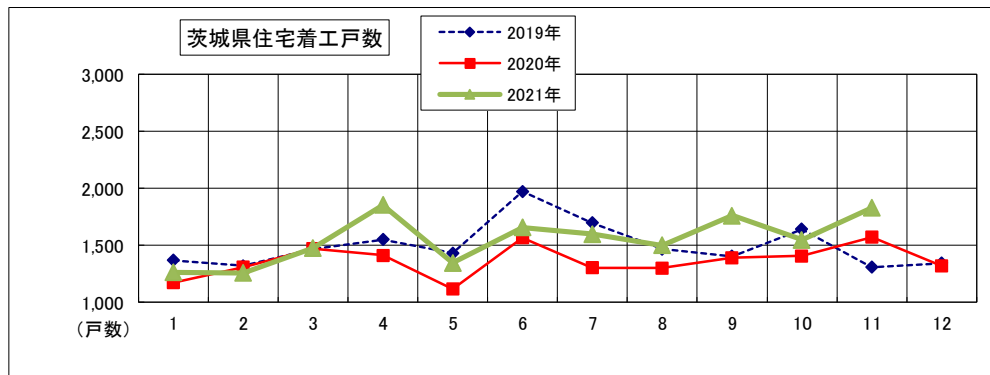
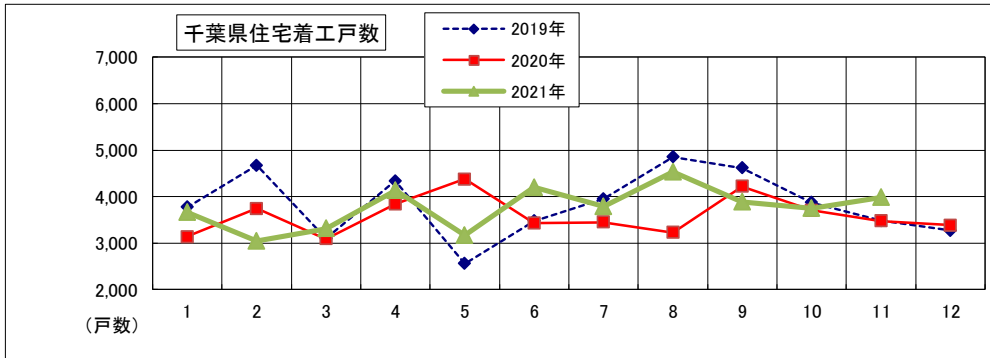
今夏は雨が多く、製造担当の同社常務は「(原材料の)米が柔らかくて苦労した」と振り返るが、今年も自慢の地酒が完成した。12月中旬からは日本酒「舞桜・百年の雫」などが店頭で並ぶ。

■ 建設業

令和3年11月の住宅着工戸数は、千葉県で3,982戸と前年同月比114.6%(+507戸)、茨城県では1,830戸で前年同月比116.3%(+257戸)となった。前月(令和3年10月)比では、千葉県で+229戸、茨城県では+282戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2021年11月	前月戸数	増減
千葉県	3,982	3,753	229
茨城県	1,830	1,548	282



国土交通省統計情報より

■ 観光業

東金市では、「道の駅みのりの郷東金」で、イチゴ狩りのシーズンを迎えている。今春までは新型コロナ感染拡大のため摘んだイチゴは持ち帰ってもらっていたが、今季は場所を分ける対策を取った上で現地で食べられる。多くの観光客が詰め掛け、甘い実で舌鼓を打った。

今年は実の発育が良く、例年より1週間ほど早い12月18日に開業。「チーバベリー」など6種類を30分間、食べ放題できる。生産者で構成される「県いちご組合連合会」が設けた感染対策指針に基づき、手指の消毒や食べ歩きを禁止を求めている。感染状況が悪化すれば、持ち帰りのみや休園の対応を取ることもある。

摘みたてのイチゴを食べられることは観光客にとって朗報で、12月26日に大網白里市から訪れた女性は「実が大きくておいしかった」と笑顔だった。

成田市では、市内にある観光牧場「成田ゆめ牧場」で、サンタクロースの衣装を着たモルモットがお目見えした。ツリーを置いてパーティー会場に見立てたスペースでかわいく歩く姿を見せた。

同牧場では、小さなモルモットたちが列をなす行進が人気を集めている。クリスマスが近づき、赤いサンタクロースの衣装を身に着けて登場。来場客からは愛らしい姿に癒された。

クリスマスの衣装を着たモルモットは12月25日、26日午後1時15分～45分に「ふれんZOO広場」前に登場し、最初に行進が見られる。担当者は「モルちゃんたちのミニサイズのクリスマスパーティーを楽しんでほしい」と呼び掛けた。

■ 不動産業

千葉市では、市内においては商品物件が少なく仕入が難しくなっているが、船橋市や習志野市周辺の商品物件は活況となっており、販売状況は順調に推移している。

四街道市や佐倉市では、相続による不動産売買相談が増加している。

茂原市では、コロナ禍でのリモートへの勤務形態の変化から、東京より1時間程度で中古で広い物件の相談は多いが扱う物件の数は不足している。オリンピックのサーフィンの影響から一宮町付近の人気も続いているが物件が少なく、周辺の長生村やいすみ市近辺まで探しているが、既に業者に買い占められている状態。

■ 養豚業・畜産業

令和3年12月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は579円/kgとなり、前月比+87円/kg、前年同月比で+45円/kgとなった。

鶏卵(Mサイズ)卸売価格は210円/kgとなり、前月比+3円/kg、前年同月比で+32円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

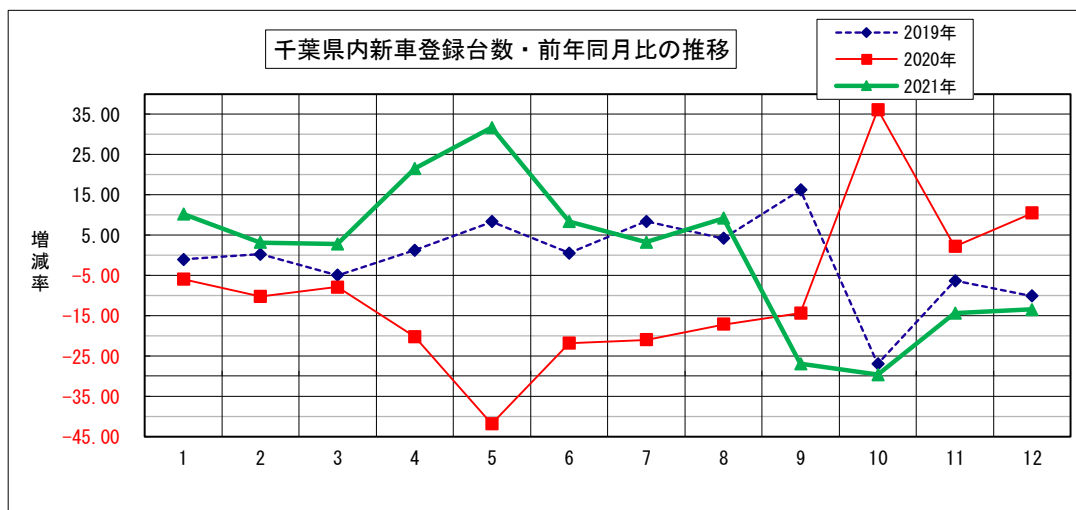
■ 自動車ディーラー

令和3年12月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は前年同月比13.4%減の10,267台(前年同月11,861台)と、4カ月連続で前年実績を下回った。

占拠率は1位がトヨタで45.8%、2位はホンダ12.0%、3位は日産8.2%となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		2021年12月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,583	5,180	107.78%	6,492	86.00%
	小型	3,328	3,595	92.57%	3,524	94.44%
	小計	8,911	8,775	101.55%	10,016	88.97%
貨物	普通	462	522	88.51%	641	72.07%
	小型	673	796	84.55%	840	80.12%
	小計	1,135	1,318	86.12%	1,481	76.64%
特殊等	特殊	202	255	79.22%	333	60.66%
	バス	19	18	105.56%	31	61.29%
	小計	221	273	80.95%	364	60.71%
総合計		10,267	10,366	99.04%	11,861	86.56%



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2021年11月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.88	0.86	0.02	0.79	0.09
茂原公共職業安定所管内	0.94	1.01	▲ 0.07	0.94	0.00
いすみ公共職業安定所管内	1.02	0.99	0.03	0.76	0.26
成田公共職業安定所管内	0.77	0.73	0.04	0.75	0.02
佐原公共職業安定所管内	0.84	0.83	0.01	0.78	0.06
千葉県	0.89	0.85	0.04	0.88	0.01

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和3年12月度】

2021（令和3）年12月度の企業倒産件数は22件、前月比3件増（15.7%増）、前年同月比では8件増（57.1%増）、平成と令和を通じた過去33年間の12月単月では2009年（平成21年）の20件に次いで9番目に少ない件数となった。

産業別では『製造業』と『サービス業他』が各6件（構成比各27.3%）で最多、次いで『卸売業』と『小売業』が各3件（構成比各13.6%）となった。

資本金別では『300万円以上（1000万円未満）』が9件（構成比40.9%）、『1000万円以上（3000万円未満）』が7件（構成比31.8%）となった。

従業員数別では『5名未満』が20件（構成比90.9%）となり、引き続き小規模事業者の倒産が目立った。

原因別では『業績不振』が20件（構成比90.9%）で最多となった。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナ関連倒産」については4件発生した。

倒産形態別では全て『破産』となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

9月中旬以降、新規感染者数は大幅に減少し、10月には緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置も解除。本格的な活動再開に向けて動き始めた12月、国内の新規感染者数は前月を上回ったものの、急激な増加には至らなかった。ただ、11月末、世界各地で猛威を振るい始めた新変異株（オミクロン株）が国内で初めて確認。12月には各地で市中感染が確認され始めたことで年末年始商戦にやや水を差す形となり、先行きへの不安も広がった。

企業倒産について、12月の県内企業倒産件数は22件、前月比3件増となり、8月以降5ヵ月連続で前月を上回った。単月ごとの企業倒産に占める「新型コロナ関連倒産」は、10月38.9%（18件中7件）、11月36.8%（19件中7件）、12月18.2%（22件中4件）と推移。件数、割合ともに12月は抑えられた格好となった。

長期化するコロナ禍への対応は「ゼロゼロ融資」を中心とした足元の資金繰り支援にとどまらず、事業再構築やIT化推進など攻めの資金支援、さらに過剰債務を抱える企業への返済猶予やリスク対応など、多方面にわたっている。一連の支援策を背景に厳しい経済環境が続くなか、企業倒産件数は歴史的な低水準が続き、1～12月までの累計倒産件数は前年比26件減少した。ただ、前述した通り8月以降、倒産件数は前月比で増加をたどっているうえ、11月及び12月は前年同月の倒産件数を大きく上回った。さらに、コロナ禍の影響によるサプライチェーンの混乱、需給バランスの悪化などから半導体不足が深刻化し、大手メーカーにおける減産・稼働休止が多業種に広がっているほか、部品・部材調達難、人件費・エネルギーコストの上昇など、企業収益の圧迫要素が次々と発生し、景気回復の向かい風となりつつある。

新変異株（オミクロン株）の発生によりコロナ禍のさらなる長期化が予想されるなか、経営リソースに乏しい中小企業において事業転換は容易ではなく、また、過剰債務を抱え、身動きの取れない中小企業も少なくない。予想困難なリスクが山積し、難しい舵取りが続くが、国、自治体、金融機関などはこれまで通り、短期的な資金支援と中長期的な事業支援を並行しつつ、場合によっては事業譲渡や廃業など終活に向けたサポートも必要となるかもしれない。

（株）東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

銚子市
銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



ちょうしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちょうしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

経営相談会

◆ 2022年2月16日(水) 開催場所：神栖支店

事業承継に関する個別相談会

◆ 2022年3月16日(水) 開催場所：東金支店